

NO (※館側で記入)

様式1

記入例

自然科学学習館への提出は
メールに添付してください。

Mail: ro-edns@city.akita.lg.jp

FAX: 018-887-5331 TEL: 018-887-5330

自然科学学習館 担当者 (○○○)

送信日 令和 ○○年 5月12日 (木)

自然科学学習館 平日学校利用計画書

1 学校名 拠点中学校 TEL 888-8888 FAX 888-8881

2 責任者氏名 拠点美子 (理科担当)

3 実施期日と参加人数

期 日	児童生徒数	引率教員数	その他	バス乗車人数	備 考
令和○年 6月 9日 (木)	1組 32人	3人	2人	行 69人	その他2人は サポーター 2組アレルギー
	2組 32人			帰 69人	
令和○年 6月10日 (金)	3組 30人	2人	0人	行 32人	車イス対応のバス を希望 3組補聴器の生徒 あり
	組 人			帰 32人	
年 月 日 ()	組 人	人	人	行 人	
	組 人			帰 人	

※アレルギー等の確認 行う実験に☑をしてください。

(どの学級に所属しているのかを備考に記入をお願いします。)

- ☑ 燃焼実験：水素と酸素の爆鳴気 耳・心臓に疾患のある生徒(別紙1参照) (あり ・ なし)
- ☐ 静電気の実験：百人おどし 心臓に疾患のある生徒(別紙1参照) (あり ・ なし)
- ☑ 液体窒素実験：マシュマロ 食物アレルギーのある生徒(別紙3参照) (あり ・ なし)

4 バス時刻と日程概要

【行】 学校発 (13:00)	備 考	
時 刻	6/10は1クラス のため入れ替えなし	
13:20		拠点センター到着 4Fへ移動<階段使用>
13:30		各階に分かれて、活動開始 (1日目…1組5F 2組4F、 2日目…3組4F)
14:25		入れ替え
15:20	終了 クラス毎に分かれてバス乗車場所に移動<階段使用>	
【帰】 拠点センター発 (15:30)		

NO (※)

様式

2

拠点中学校

学校名

5 4 F ワークショップ実施計画

テーマ おもしろ実験にチャレンジ (燃焼実験と液体窒素)		
分	児童・生徒の活動内容	◎引率教員関係 ○館職員関係 ●館側の準備品
5	はじめのあいさつ 燃焼実験 ・炎色反応 ・アルコールロケット ・シャボン玉燃焼実験 ・マグネシウム燃焼実験 ・爆鳴気 (班編制 1・2組は4人 8班 3組は4人 6班、3人 2班)	◎あいさつ ○実験の説明 ◎○各ブースにて生徒の活動を支援 ●材料 アルコール、電子ライター、紙コップ 空き缶、ドライアイス、各種気体 など ◎状況に応じて指名
30	液体窒素の実験 ・野菜や風船、ボールを入れる ・シャーペンの芯を使った電球 ・手を入れる	○液体窒素の実験 ●材料 液体窒素、風船、ボール、マシュマロ ※ 野菜の準備…学校側 1クラスあたりレタス1玉が望ましい
50	後始末 終わり	○5 Fへ入れ替えの連絡、生徒の移動、整列
55	移動	

6 5 F 展示体験実施計画

テーマ 見つけよう！ 感じよう！ 科学の不思議		
分	児童・生徒の活動内容	◎引率教員関係 ○館職員関係
5	館職員の指示する場所に集合 館職員の説明 展示物やおもしろグッズの体験	○4 Fから移動(入れ替え)し、館職員の誘導に従い、整列を行う。 ○展示体験の説明 ◎○生徒の把握、安全への配慮
50	後始末	○4 Fとの連絡調整(入れ替えがある場合)

55	移動	
----	----	--